11. 資格、登録日本語教員養成・実践研修課程等について

開講科目については、変更する場合があります。入学後、必ず学生便覧や el-Campus で確認してください。

スクーリングの開講日程については、以下の本学 Web サイトを参照してください。

https://dec.otemae.ac.jp/study/schooling.html

2026 年度の日程は 2026 年 3 月頃、2027 年度の日程は 2027 年 3 月頃公開予定です。



|. 登録日本語教員養成・実践研修課程

大手前大学通信教育課程の「登録日本語教員養成・実践研修課程」(以下、本課程という。)は、「日本語教育の適正かつ確実な実施を図るための日本語教育機関の認定等に関する法律」(令和5年法律第41号)に基づき文部科学大臣の登録を受けた、登録実践研修機関と登録日本語教員養成機関を一体的に実施する課程です。

本課程を修了した者および修了見込みの者は、日本語教員試験(基礎試験)および実践研修が免除となり、日本語教員試験(応用試験)に合格した上で登録日本語教員事務局に登録手続きをすることで、登録日本語教員の資格を取得することができます。

●登録日本語教員とは

登録日本語教員とは、日本語を学ぶ外国人それぞれが必要とする日本語能力が身につけられるよう、日本語教育を行う ために必要な知識および技能を有し、文部科学大臣認定の認定日本語教育機関で日本語を指導することができる国家資 格です。

●登録日本語教員の資格取得ルート(養成機関ルート)



●登録日本語教員養成・実践研修課程カリキュラム

〈入学区分〉

正科生および学士の学位(大学卒業資格)を有する科目等履修生

〈修了要件〉

- ①所定の授業科目から必修 29 単位(教育実習を含む)を含む 33 単位以上を修得すること
- ②学士の学位を有する者 (大学卒業者)

〈教育実習の履修条件〉

①在学2年目以降で、履修登録時において必修20科目22単位を修得済みであること

- ②初級学習者向けの教案が作成でき、またその教案を用いて模擬授業、教壇実習を行えるだけの基礎理論と技能を習得 していること
- ※本学での教育実習では、定員を超過した場合は、卒業年次生と、学士の学位(大学卒業資格)を有する科目等履修生を 優先して履修を許可する場合があります。なおかつ、定員を超過した場合は、「日本語教育実習」履修条件の「必修 20 科目 22 単位」科目の成績上位者から選抜します。
- ※正科生・科目等履修生を問わず、教育実習費用を別途徴収します。
- ※教育実習やメディア授業(ライブ型)の各科目の開講日程については、右の QR コードより本学の Web サイトを確認してください。



開講科目については、変更する場合があります。入学後、必ず学生便覧や el-Campus で確認してください。

区分	No.	授業科目	レベル	単位	授業方法	必修・選択
	- I	日本語教育	100	2	通信授業	必修3単位 ※
	2	日本語学研究	300	- 1	通信授業	
•	3	ジャパノロジー入門	100	I	通信授業	選択 5 単位
社会・文化・地域	4	アメリカの文化と歴史	200	ı	通信授業	
	5	ヨーロッパの文化と歴史	200	ı	通信授業	
	6	アジアの文化と歴史	200	I	通信授業	
	7	日本の文化と歴史	200	I	通信授業	
	8	社会言語学	200	I	メディア授業	必修 単位 ※
ンエレル	9	世界の日本語教育	300	I	通信授業	必修2単位 ※2
言語と社会	10	地域の日本語教育	300	1	通信授業	
	1.1	異文化コミュニケーション	200	2	通信授業	選択 2 単位
	12	言語とコミュニケーション論	200	I	通信授業	· 必修3単位 ※ I
言語と心理	13	学習・言語心理学	100	2	通信授業	
言語と心理	14	認知心理学	300	2	通信授業	選択 4 単位
	15	教育・学校心理学	200	2	通信授業	
	16	日本語教授法 A	100	- 1	通信授業	· · · 必修 IO 単位 ※ I
	17	日本語教授法 B	200	- 1	通信授業	
	18	日本語教育読解演習	300	1	メディア授業(ライブ型)	
	19	日本語教育聴解演習	300	- 1	メディア授業(ライブ型)	
	20	日本語教育作文演習	300	1	メディア授業(ライブ型)	
	21	日本語教育会話演習	300	- 1	メディア授業(ライブ型)	
言語と教育	22	日本語教育文字・語彙演習	300	- 1	メディア授業(ライブ型)	
	23	日本語教育演習I	300	1	通信授業	
	24	日本語教育評価法	200	- 1	メディア授業	
	25	日本語教育教材研究	200	- 1	メディア授業	
	26	ビジネス日本語教授法	200	I	通信授業	必修 単位 ※ 2
	27	日本語教育特講	300	I	通信授業	選択 3 単位
	28	オンライン教育概論	300	2	通信授業	ベ バッキル
言語	29	日本語教育と音声	100	- 1	通信授業	必修5単位 ※
	30	日本語教育文法I	200	1	通信授業	
	31	日本語教育文法Ⅱ	200	- 1	通信授業	
	32	対照言語学	200	ı	通信授業	
	33	語用論	200	1	メディア授業	
	34	日本語の文字・表記	100	I	メディア授業	必修3単位 ※2
	35	語彙論・意味論	100	ı	メディア授業	
	36	応用音声学	200	I	メディア授業	
	37	計量言語学	300	I	通信授業	選択Ⅰ単位

【実践研修】

授業科目名	レベル	単位	授業方法	必修・選択			
日本語教育実習	400	Ι	スクーリング (5 日間~)	必修 単位 ※ 2			

^{※ |} 実践研修(日本語教育実習)受講前に単位修得が必要な必修20科目22単位

^{※ 2 「}登録日本語教員養成・実践研修課程」修了までに単位修得が必要な必修7科目7単位